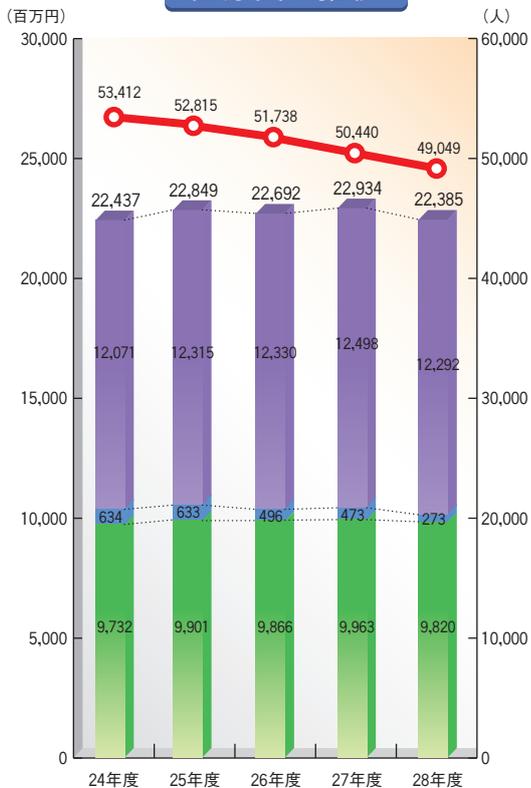


佐野市

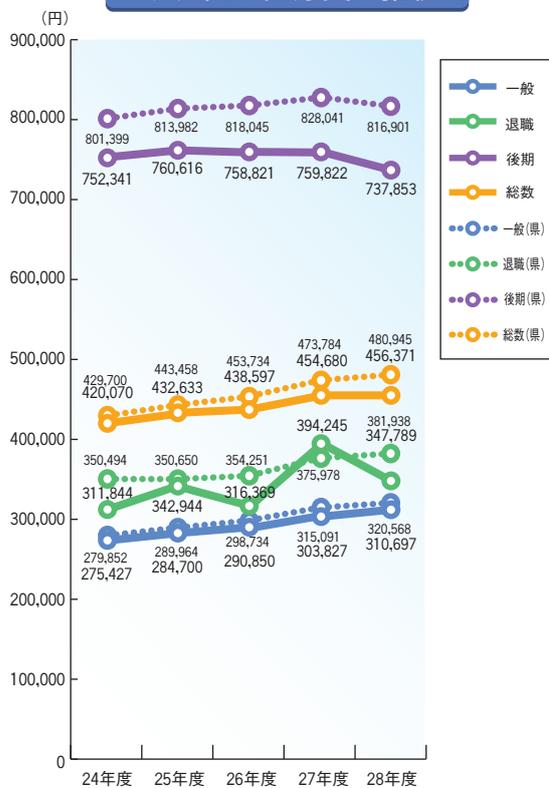
佐野市



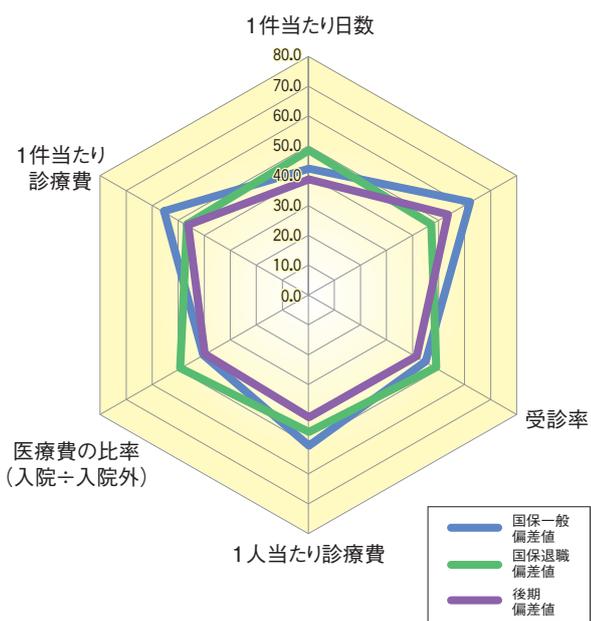
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

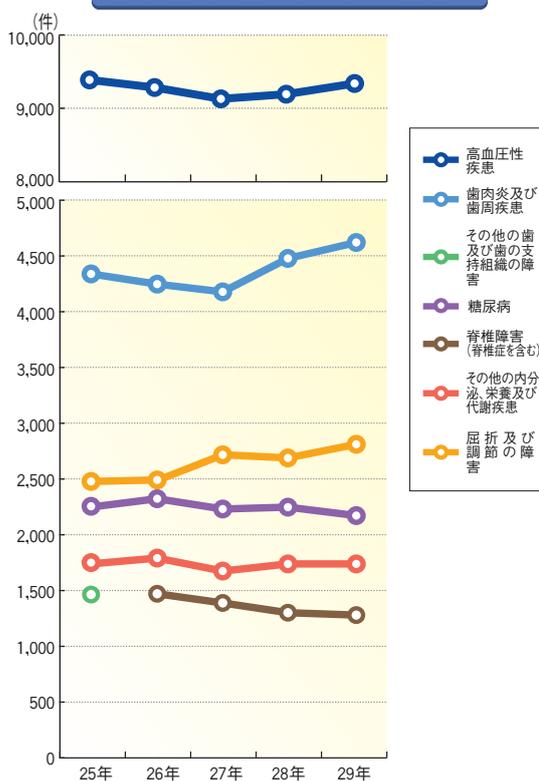


平成28年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)



レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

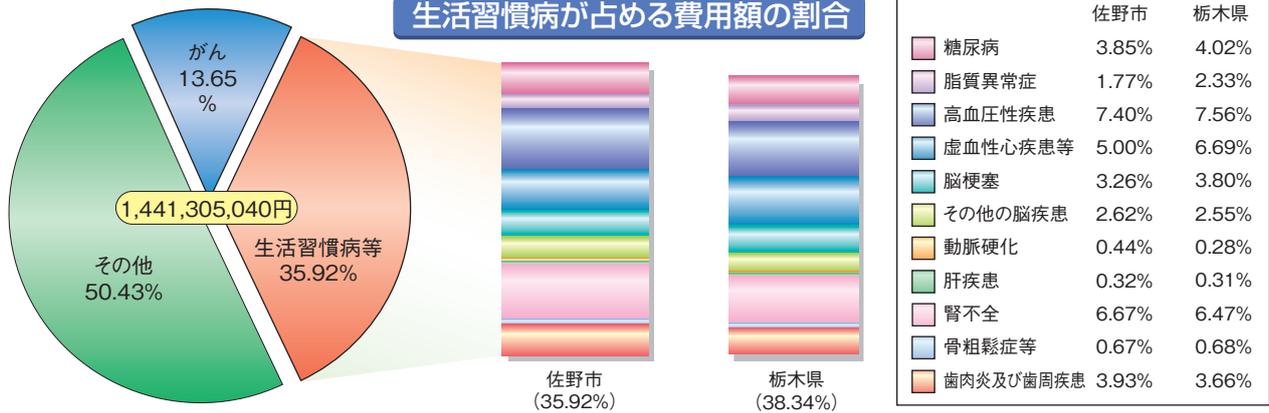
多受診疾病上位6位の推移



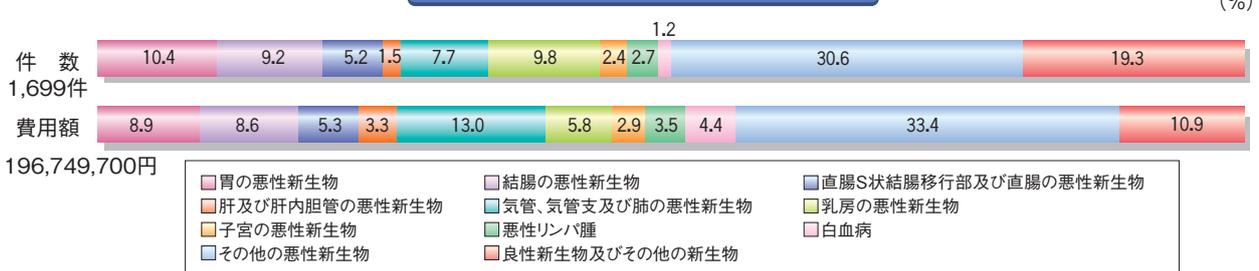
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



佐野市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成28年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般9,819,905千円(98.6%)、退職272,667千円(57.6%)、後期12,292,133千円(98.4%)で、全体では22,384,704千円(97.6%)と減少している。()は前年度との比較。

平成28年度平均被保険者数は49,049人で、内訳は一般31,606人、退職784人、後期16,659人である。前年度と比較すると全体で97.2%と減少している。

また、平成28年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は456,371円(1,691円増)、一般は310,697円(6,870円増)、退職は347,789円(46,456円減)、後期は737,853円(21,969円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療費諸費(県平均との比較)をみると、1件当たり日数、受診率及び医療費の比率はいずれの法別も県を下回る偏差値となっている。

★疾病の状況

平成29年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位屈折及び調節の障害、4位糖尿病、5位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、6位脊椎障害(脊椎症を含む)で、中でも、6位の脊椎障害(脊椎症を含む)は、年々減少傾向にあり、費用額は平成25年度と比べて0.72倍となっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脳卒中は年々減少傾向にあり、過去5年で最も低い構成比となっている。また高血圧性疾患は年々増加傾向にあり過去5年で最も高い構成比となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成29年5月診療分の総費用額が1,441,305,040円で、がんが13.65%、生活習慣病等が35.92%を占めている(県全体 がん12.74%、生活習慣病等38.34%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患7.40%、腎不全6.67%、虚血性心疾患等5.00%となっている。

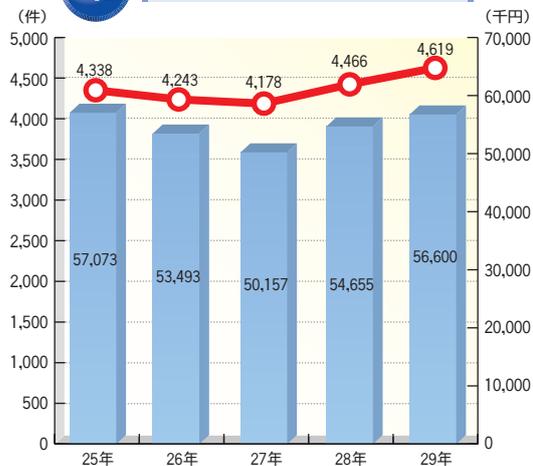
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、費用額では、気管・気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

1位 高血圧性疾患



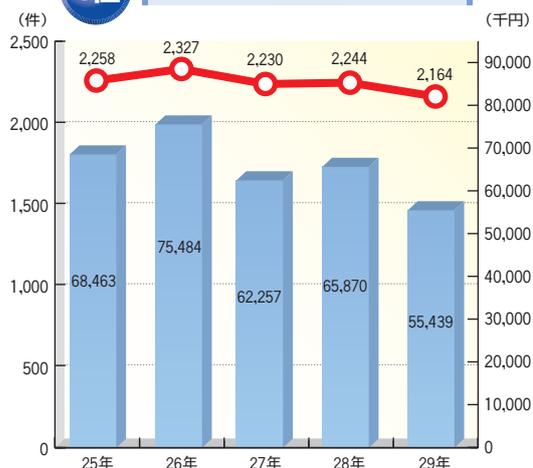
2位 歯肉炎及び歯周疾患



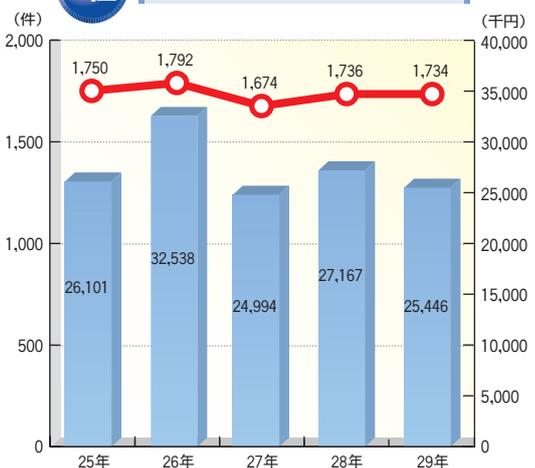
3位 屈折及び調節の障害



4位 糖尿病



5位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



6位 脊椎障害(脊椎症を含む)

